



NISHISUITA
PRECIOUS
KINDERGARTEN

世界が平和になりますように



May the world be at peace.



西吹田プレシャス幼稚園

2025年度学校評価報告書



学校法人徳永学院

西吹田プレシャス幼稚園

<https://nishisuita-precious-k.com/>



NISHISUITA PRECIOUS KINDERGARTEN

園の教育方針

西吹田プレシャス幼稚園では、次世代を担う人材育成の観点から
コスモポリタン（国際人）・グローバル人材育成に
取り組む、環境や教育体制を整えています。

教育理念

「すなおで、あかるい、げんきなこ」

を園訓として、たくましい人間育成を目標としています。

教育方針

～教育の質の向上に向けて～

規則正しい生活に慣れ、友だちと集団生活を送り、協調性や社会生活との関わりを持ち
「社会性」を身につけます。

さらに、多様性を理解し、自分と違う人も尊重できる柔軟な心を育みます。

小学校で正課となった英語・ダンス・プログラミングへのスムーズな導入が図られるように、
教育内容を充実しました。

プレシャスな子どもたちへ

《 原 義 》

Precious
～ プレシャス ～

貴重な
Valuable

かけがえのない
Irreplaceable

大切な
Important

いとしい
Lovely

可愛い
Cute

最愛の
Beloved



7年度の成果と8年度への残された課題

主な取り組み

6年度よりの アカデミック・モンテッソーリ・インターナショナルの3クラス編成の定着化に取り組んだ。

- **モンテッソーリ・インターナショナルの教育プログラムの構築と定着化**
遊びと学びのバランスを大切にしながら教育中心のプログラムへ転換
- **専任講師体制の構築**
モンテッソーリ 専任講師（モンテッソーリ有資格者）の採用・・・2名体制
インターナショナル専任講師体制・・・ネイティブで有教育資格者の採用・・・3名
従来の講師と入れ替え。
- **アカデミック担任教員体制の保持**
3クラス編成の特徴の浸透にて 8年度入園児増を狙った。

成 果

- **モンテッソーリ：専任講師2名 新たな教材導入等により定着した。**
保護者との協調体制も確立した。
- **インターナショナル：従来の英語遊び中心から英語による教育への転換がスタートした。**
この間 従来のプログラムにこだわる保護者の要求と新たな教育方針との確執が発生し
7年12月 8年1月に6年度入園児8名が途中退園となり混乱したが、新たな体制と
新プログラムの下で再出発する事になった。
- **アカデミック担任の内 2名が出産・育児休業となったが後任として兼任教師の採用にて
担任体制を保持した。**
- **8年度入園児については アカデミック11 モンテッソーリ5 インターナショナル4
計20名と低調となった。**
3クラス編成の特徴の浸透にて 8年度入園児増を狙った。



教育活動の自己点検・評価

◆ 教育理念

- 全教職員が教育方針を理解・共有して取り組んでいる。

◆ 教育計画・指導計画

- 教育要領や園児の実態を踏まえた指導計画を作成し、随時見直しを実施。
- 学年間の週案・学期末の振り返りを通じて情報を共有。

◆ 教育の実態

- 幼児期に育ってほしい「10の姿」を意識した教育を推進。
- 子ども一人ひとりの成長を記録し、保護者とも共有。
- 友だち関係が広がるような環境づくりを継続。

◆ 学級運営

- 教室環境を整理整頓、安全面に配慮して管理。
- 出席簿や教育日誌を正確に記入し、配布物や連絡帳も適切に対応。

◆ 教職員の研修・資質向上

- 大阪府・吹田市主催の講座や体育・造形・製作など各種研修に積極的に参加。
- 園内研修や教材研究を通じて学びを共有。

◆ 保護者との連携

- 登降園時や連絡帳、クラス通信などを通じて密な情報共有を実施。
- コミュニケーションアプリやInstagram（教育アプリ）を導入し、子どもの個人情報を守り情報発信を強化。
- 保護者の声を大切にし、必要に応じて市・府の関連部門とも連携。

◆ 学校関係者の評価

- 上記の取組等の成果を踏まえ防災・アレルギー対応マニュアルを整備し、定期的に訓練を実施。
- 教職員の働く体制を整え、有休を取りやすい環境づくりを推進。
- 文部科学省の方針を受け、外国語教育・支援を要する園児への教育取組の実践。
- 総じて「妥当」と認められる評価を受けた。





保護者・地域から見た園に対する評価

- ・長い歴史を大切にしながら、子ども一人ひとりの個性や可能性を尊重する保育を行っている。
- ・アカデミック・モンテッソーリ・インターナショナルの3コースがあり、興味や学び方に合わせて選べる。
- ・モンテッソーリクラスでは、自分で活動を選び、日常生活の活動を通して自立心や集中力を育てている。
- ・インターナショナルクラスでは、外国人講師と日本人保育者が協働し、英語を日常の中で自然に使う環境を整えている。
- ・インターナショナルクラスでは、考える力・探究する力・英語で表現する力を育む、バカロレア教育の理念も取り入れている。
- ・3年間同じ縦割りクラスで過ごすコースがあり、異年齢の関わりを通して社会性や協調性を育てている。
- ・日々の保育では、運動・音楽・絵画・製作・英語・自由遊びなど、遊びと学びをバランスよく経験できる。
- ・年間を通して親子遠足、夕涼み会、花火大会、運動会、園遊会、クリスマス音楽会など、多彩な行事がある。
- ・毎日の給食は栄養バランスを考えた食事で、アレルギーへの対応や食育、食事マナーにも配慮している。
- ・サッカー・英語・科学・プログラミング・造形美術・ダンスなど、保育後の課外教室も幅広い。
- ・預かり保育は8:00～19:00。通常保育後に加え、長期休暇中も実施され、働く家庭を支えている。
- ・子育て・教育相談は随時、キダーカウンセリングは月1回。園庭開放など地域向けの活動も行っている。
- ・モニター付きインターホン、監視カメラ、登降園時の警備など、安全対策にも取り組んでいる。
- ・保護者の声では、先生方の温かな関わり、子どもの成長、行事や給食への感想が掲載されている。





事業の概要

■ 保育の状況 2025年(令和7年)5月1日現在

開園時間 8:00~19:00

保育時間 月・火・木・金 9:00~14:30
水 9:00~12:30

預かり保育 平日開園日全日 年間198日
夏季・冬季・春季休業日の内37日
年間合計235日

休園日 土・日・祝・創立記念日
夏季 7/21~8/24 冬期12/24~1/7 春季3/24~4/9

給食 給食週5回 手作り弁当付2回

通園方法 徒歩／自転車／車(時間限定) 個人送迎

子育て支援 教育相談・園庭開放(年16回+随時) プレスクール(来春入園児)
キンダーカウンセリング(月1回)

■ 学級・園児・教職員の構成 2025年(令和7年)5月1日現在

認可定員 定員 210名(8クラス)
(クラス数)

実員 3歳児・満3歳児 33名(2クラス)
(クラス数) 4歳児 35名(2クラス)
5歳児 23名(1クラス)
複式 35名(2クラス)
合計126名(7クラス)

教職員 園長…………… 1名
副園長…………… 1名
学級担任…………… 9名 ※内2名育児休業
預かり担任…………… 3名
専任講師…………… 5名
運動講師…………… 1名
臨床心理士…………… 1名
職員…………… 5名 ※内2名安全対策
合計26名



事業の概要

入園案内 募集要項《令和9年度・74回生》

資格年齢 3歳より学令に達するまでの幼児が入園できます。

募集対象

学年	生年月日	募集数
3歳児(年少)	令和5年4月2日生まれ～令和6年4月1日	70名～
4歳児(年中)	令和4年4月2日生まれ～令和5年4月1日	20名～
5歳児(年長)	令和3年4月2日生まれ～令和4年4月1日	10名～
満3歳児		

※西吹田プレシャス幼稚園の募集定員数は210名です。

願書配布

願書は、9月1日(火)からお渡しできます。 職員室にて10時からお渡しします。

入園説明会

第1回 9月5日(土) 9:00～12:00

第2回 9月9日(水) 14:00～16:00

場所:2階本館にて説明会・相談会を行います。

お子様も、園庭や教室で教職員とあそべます。

願書受付 定員になり次第締め切らせて頂きます。

10月1日(木)より 10:00～14:00の間受付にて願書に入園料・入園検定料を添えてお申し込みください。

入園検定

10月1日(木)より行います。入園検定料は3,000円を収めください。

入園料

満3歳児 90,000円

3年教育児(3歳児・年少) 80,000円

2年教育児(4歳児・年中) 70,000円

1年教育児(5歳児・年長) 60,000円

※75周年記念事業として祖父母・父母・兄弟が卒園されている場合、就園奨励費として10,000円減額させて頂きます。

教育用品等

制服、教材等教育用品代 約68,000円

物品購入:令和9年1月/ 物品渡し日:令和9年3月

開園日・時間

235日/年(教育日200日/年・長期休暇35日/年)

8:00～19:00(11時間/月)

教育時間

◆月・火・木・金 / 9:00～14:30 ◆水 / 9:00～12:30

インターナショナルコース アフタースクール 月・火・木・金 / 14:30～16:00 水 / 12:30～14:00

※アカデミックコースに「英語あそび」「体操あそび」の教育があります。(3歳児は2学期から)

インターナショナル・モンテッソーリコースは「体操あそび」があります。

教育費用のご案内《令和8年度10月以降 令和9年度》一人ひとりの個性豊かな感性を育む3つのコース

		ACADEMIC CLASS アカデミック クラス 定員:40名～	MONTESSORI CLASS モンテッソーリ クラス(縦割り) 定員:10名～	INTERNATIONAL CLASS インターナショナル クラス(縦割り) 定員:20名～
入 園 時	入園金	80,000円 ※75周年記念事業として祖父母・父母・兄弟が卒園されている場合、就園奨励費として10,000円減額させて頂きます。		
	授業料	28,000円 / 月	43,000円 / 月	58,000円 / 月
	国授業料助成金 (代理受給)	28,000円 / 月		
	実費負担額	0円	15,000円 / 月	30,000円 / 月
	進級登録料	0円	30,000円 / 年	50,000円 / 年
入 園 後 ・ 特 定 負 担 額	給食費	7,200円 / 月 ※12回払い ※行事(校外学習等は手弁当) ※長期休暇前時の昼食費は、別途対象者のみ徴収致します。		
	施設協力費	3,000円 / 月		
	父母協力費 (行事費)	1,000円 / 月 ※行事に活用します(遠足・イベント等) ※母の会体費時は、園が行事に活用します。		
	教材・教科書費	給本代・追加補充印刷・教材用品等は 実費を徴収	実費を徴収	実費を徴収

※年に1回コース変更できます(変更費用無し)。進級登録料は必要です。

※入園金は、転勤・医師の診断等の特別な事情がある場合は証明書をご提出頂き返金に応じます。

※満3歳児クラスは縦割りのモンテッソーリ・インターナショナルにて実施します。
入園金は90,000円です。3歳児進級時は、入園金・進級登録料はおりません。

その他

◆納付していただく入園検定料、入園料、授業料について消費税は課されていません。

◆未就園児対象(予約制・非予約制) 親子で参加
わくわくひろば(園庭開放・園庭親子教室) 10:00～11:00

◆キンダーカウンセリング(地域の皆様、どなたでもご利用可)
臨床心理士/公認心理師によるカウンセリングを無料で
行っています。

財産目録

令和8年3月31日現

【資産の部】

I.固定資産 大阪府吹田市泉町4丁目41番10号

(イ) 校地 1,234.34㎡ 評価額 22,212,000円

(ロ) 校舎

本館 鉄骨造垂鉛メッキ銅板葺2階建て

1階 315.30㎡

2階 334.20㎡

計 649.50㎡ 価格 60,617,499円

別館 鉄骨造陸屋根3階建て

1階 124.46㎡

2階 125.44㎡

3階 125.44㎡

計 375.34㎡ 価格 82,158,785円

合計 1,024.84㎡ 価格 142,776,284円

ハ) 構築物 玄関 フェンス塀 他 価格 2,190,687円

(二) 教具 図書 備品 他

教育研究備品 価格 6,085,228円

その他機器備品 価格 4,367,446円

図書評価額 価格 480,323円

(ホ) その他資産 電話加入権 価格 20,000円

差入保証金 価格 15,000円

出資金 価格 50,000円

〈固定資産合計〉 178,196,968円



財産目録

令和8年3月31日現

【資産の部】

2.流動資産

(イ) 現金	280,722円
(ロ) 前払費用	293,770円
(ハ) 預金	1,624,161円
(ニ) 未収入金	1,740,078円
ホ) 仮払金	238,702円

〈流動資産合計〉 4,177,433円

「資産の部合計」 182,374,401円

【負債の部】

固定負債

(イ) 長期借入金	112,421,856円
-----------	--------------

流動負債

(短期借入金)	33,984,000円
(未払金)	7,871,298円
(前受金)	1,860,000円
(預かり金)	910,349円
(賞与引当金)	850,000円

〈流動負債合計〉 45,475,647円

「負債の部合計」 157,897,503円

資産の総額 24,476,898円

以上当学校法人財産目録に相違ありません。

令和8年3月31日

学校法人 徳永学院

理事長 徳 永 倭

財産状況

【資金収支計算書】

単位：円

科 目	令和7年度
学生生徒等納付金収入	60,646,245
手数料収入	78,000
寄付金収入	1,516,000
補助金収入	37,561,000
付随活動収入	22,415,960
雑収入	1,056,122
借入金等収入	55,254,000
前受金収入	1,860,000
その他の収入	33,666,274
資金収入調整勘定	-5,870,078
前年度繰越支払資金	28,692,511
収入の部合計	236,876,034
人件費支出	62,089,824
教育研究費支出	31,871,246
管理経費支出	23,072,690
付随活動支出	2,599,887
借入金等返済支出	93,809,219
施設関係支出	0
設備関係支出	1,062,600
その他の支出	28,686,983
資金支出調整勘定	-8,221,298
次年度繰越支出資金	1,904,883
支出の部合計	236,876,034

【事業収支計算書】

単位：円

科 目	令和7年度
学生生徒等納付金収入	560,646,245
手数料収入	78,000
寄付金収入	1,516,000
補助金収入	37,561,000
付随活動収入	22,415,960
雑収入	1,046,695
教育活動収入計	123,263,900
人件費支出	62,939,824
教育研究費支出	40,030,357
管理経費支出	9,134,511
付随活動支出	15,685,584
教育活動支出計	127,790,276
教育活動収支差	-4,526,376
教育活動外収入	9,427
教育活動外支出	2,599,887
教育活動外収支差	-2,590,460
特別収支差額	-206,449
基本金組入前当年度収支差額	-7,323,285
基本金組入額合計	9,502,787
当年度収支差額	2,179,502
前年度繰越収支差額	-299,858,109
翌年度繰越収支差額	-287,678,607

【貸借対照表】

単位：円

科 目	令和7年度
固定資産	178,196,968
流動資産	4,177,433
資産の部合計	182,374,401
固定負債	112,421,856
流動負債	45,475,647
負債の部合計	157,897,503
基本金	322,155,505
繰越収支差額	-297,678,607
純資産の部合計	24,476,898
負債及び純資産の部合計	182,374,401

【財産目録】

単位：円

科 目	令和7年度
固定資産	178,196,968
流動資産	4,177,433
資産総額	182,374,401
固定負債	112,421,856
流動負債	45,475,647
負債総額	157,897,503
正味財産	24,476,898



7年度財務活動報告

■ 7年度財務の概要

◆ 収入

- 園児数6年度119名が124名と増加し、モンテッソーリ・インターナショナルの園児数増加による授業料等の増加と合わせ、前年比118%となった。
園児1人当たり納付金収入前年比112%
 - 給食費 預り利用料の改訂により 付随事業収入が 前年比103%となった。
 - 補助金収入は 吹田市からの預り保育事業補助金の廃止等により前年比84% △7220千円と減少した。
- 結果 教育事業収入において 前年比103% +3161千円となった。**

◆ 支出

- 教職員体制の見直しを実施し、各人の処遇は向上させつつも人件費前年比98%に抑えることができた。
 - 各種周辺環境の値上げが相次ぐ中で教育経費のコストダウンに取り組んだが教育研究費及び付随事業費においてはそれぞれ106%116%と増加した
一方で一般管理費においては 賃借料の削減等により 前年比74%△3213千円となった。
- 結果 教育事業支出は前年比100%となった。**

◆ 事業収支

- 教育事業収支においては 収入前年比103% 支出前年比100%となり 収支においては前年より +3119千円の良化を見た。
- 目標とした教育事業収支の黒字化は果たせず△4526千円となり8年度への課題持越しとなった。

◆ 資金収支

- 7年度は施設関係支出はなく 設備関係支出も最低限に抑えた。
- 借入金については返済を進め、借入金残高は△38556千円減少した。

◆ 資産

- 資産・負債の圧縮を進め、B/S上筋肉質化を進めた。

結果 純資産は 前年比77%となった。

■ 財務活動総括

人件費を始めとして園運営コストの削減に取り組んだが、園児数の減少に歯止めがかからず経営規模の縮小にならざるを得なかった。

その中でさらなる効率化に取り組むのは当然であるが、当園の根本課題は収入の増加であり、そのためには園児数の増加、それも当園の特長であるモンテッソーリ・インターナショナルの構成の増加が課題であり8年度以降園の資源をあげて取り組んで行く。



監査報告書

学校法人 徳永学院

理事長 徳永倭殿

令和 8 年 5 月 28 日、私立学校第 52 条及び、寄付行為第 28 条に基づいて、
令和 7 年度決算にかかる事業報告、決算報告及び関係諸帳票、証拠書類
並びに理事の業務執行の状況について監査したところ、
その事業の執行及び財務証票の適正であることを認めます。

令和 8 年 5 月 28 日

学校法人 徳永学院

監事 前 田 豊 記

前田豊記



監事 岸 下 裕 子

岸下裕子

